

(8) 天津市静海県庁

項目	詳細
訪問日時	平成 23 年 11 月 2 日(水)11:20～11:50
概 要	<p>●孫 文魁県書記挨拶要旨</p> <ul style="list-style-type: none">・天津市と上越市は、経済をはじめとした友好の交流について、たくさんできることがある。将来的な友好関係について発展が望める会見である。・静海県は、経済、社会の発展スピードが急速である。循環経済、リサイクルを強く推し進めている。・子牙循環経済産業区は静海県の模範的な団地であり、この地で 2008 年 5 月に国家主席と日本の福田首相が会見した。・中国東北部でリサイクルを中心とした産業団地の選定をしていた。天津市と北九州市の協力体制で進めてきたが 1 年後に静海県に決定し、2009 年 6 月に政府が計画を承認した。計画面積は 135 ヘクタール。9 月に開始した建設にあたっては、国、市政府、外事弁公室の強い指導はもとより、日本の友人からの指導をもらった。・現在は 50 ヘクタールを整備しているが土地買収、道路、水道などインフラ等基礎整備に 50 億人民元を投資し、廃棄家電、自動車リサイクルなど含め 160 社が団地に進出している。日本経団連も視察に来た。・今後もリサイクル団地に力を入れていきたい。まだまだ日本から学びたいことがたくさんある。指導、意見をお願いしたい。日本との交流を熱烈歓迎する。・上越市は重要な港町である。美しい観光都市でもある。中国の主要都市と航路で結ばれた優位性がある。・上越市と天津市静海県で友好的な関係を締結したいと考えるがどうであろうか。両都市は発展性がある。今後の良好な友好関係、お互いに指導しあえる関係を築いていきたい。この表敬訪問を機に、環境リサイクル事業に力を貸してほしい。・今回の上越市の訪中が大きな成果を遂げることを確信している。